



株式会社
あすも臨床薬理研究所

会社概要

社名	株式会社あすも臨床薬理研究所 英名 ACPL (Asmo Clinical Pharmacology Laboratories Ltd.)
事業内容	Phase1 (臨床薬理試験・BE 試験) Phase2.3.4 (SMO 事業) 臨床研究支援事業
設立	1991 (平成 3) 年 10 月 9 日
所在地	東京都日野市新町五丁目 5 番 19 号 エスアールエル情報物流センター 2 階
資本金	5000 万円
株主	株式会社エスアールエル (100%株主)
TEL	042-586-4431
FAX	042-586-4434
主要取引先	東京女子医科大学病院、東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 慶応義塾大学病院、東京慈恵会医科大学、東京慈恵会医科大学附属病院

沿革

2017 年	6 月に本社を東京都日野市に移転。
2016 年	4 月 1 日、株式会社総合臨床ホールディングスから株式会社エスアールエルに株式譲渡され、SRL グループ企業としてスタート。
2011 年	10 月に本社を八王子市八日町から同市横山町に移転。
2007 年	8 月 1 日、株式会社日本臨床薬理研究所より株式会社あすも臨床薬理研究所へ社名改称
2005 年	8 月 1 日、第三者割当増資を実施。 新たに株式会社総合臨床薬理研究所 (現在、株式会社総合臨床ホールディングス) の連結子会社として、株式会社エスアールエルの持分法適用会社としてスタート。
2003 年	株式会社エスアールエルの資本参加により、SRL グループ企業として新たな事業展開を開始。 9 月に本社を東京都八王子市に移転。
1998 年	Phase2.3 の治験管理業務を行うため CRC 業務管理室を設置し SMO 事業を開始。
1997 年	新 GCP の施行にあわせ新座志木中央総合病院に Phase1 の実施を目的とした「臨床薬理センター」を移転設立。
1991 年	TMG グループの協力で治験実施支援機関として設立。田無第一病院 (現西東京中央総合病院) に「臨床薬理センター」を設置し、Phase1 を中心に新薬開発支援を開始。